

サイエンスフロンティアコースでは、自然科学全般に対する興味・関心を高めるとともに、医学・医療分野に関する幅広い知識と教養を身に付け、見学・体験を通して社会に求められる人材を育成することを狙いとした『*Medial Project*』を実施しています。

本コースの2学年を対象とし、国際医療福祉大学(栃木県大田原市)の全面協力により医療体験を行いました。今回は、3学部8学科のうち、保健医療学部視機能療法学科の先生方による、講義、学部紹介と、リハビリ体験をさせていただきました。医療福祉の現場について考えることができ、医療福祉に従事する者としての適性や心構えと、我々一人ひとりの在り方について知ることができました。また、学食体験、キャンパス見学、授業見学では、大学という場所を初めて見た生徒にとって、驚きと感動ばかりでした。

＜生徒たちの感想から＞

現役大学生の話が聞けたことは嬉しかった。やはり生の声は説得力があり、身にしみた。視機能訓士についての体験をしましたが、この大学では他にも看護や福祉の分野において最先端の研究を行っており、魅力を感じました。医療についてはあまり関心のなかった私が、今は興味を持つようになりました。貴重な体験ができ、サイエンスフロンティアコースに入学して良かったと思います。



大学見学には何度も行ったことがあるが、今回が一番楽しかった。体験したプログラムすべてに興味があり、なぜそうなるのだろうかと好奇心で溢れていました。先輩からの話では、かかる費用、高校時にどれくらい勉強していたかなど、ためになる話ばかりでした。今回の経験を活かして残りの高校生活を過ごしたいと思います。



私は将来、医療系の職に就きたいと思っているので、今回の見学を楽しみにしていましたが、見学を通してその気持ちがいっそう強くなりました。同行援護体験では、目が見えない人の立場、誘導する人の立場になり、とても大変なことだと分かりました。施設見学では、どのような設備、機械、授業があるのかが分かり勉強になりました。見に来ることができて良かったです。



私は放射線技師に興味がありました。しかし、大学ではどのような勉強をしているのか知りませんでした。今回の見学で、放射線学科の施設を見学し、大きな機械を見て、先生方から説明を聞き、放射線技師になるための勉強を知ることができました。視機能訓練士という仕事を始めて知りましたが、目の不自由な人の不自由さを実感しました。驚きの多い見学でした。



medical Projectに参加できてとても良かったです。国際医療福祉大学の様子、施設には感動しました。私もこんなキャンパスで大学生活を送りたいと思うほどです。私は将来、医療現場で働きたいと思っています。話をしてくださった先輩や、学生たちの明るい姿を見て、医療を目指す者としての適性を感じました。私も現場で役に立てる人間を目指したいと思っています。



本校卒業の先輩たちも駆けつけてくれました。生き生きした大学生活を送っていました。国際医療福祉大学の皆様、先輩方、この度はご協力ありがとうございました。



